

辻田代表、吉川市コミュニティ・アクションカレッジの講師を務める (2008年9月)

地域を支える原動力は「ひと」であり、「ひと」と「ひと」のつながりです。吉川市では、吉川市の第4次総合振興計画に盛り込まれている「よしかわ ひとづくり・まちづくり」の具現策として、中間支援組織「NPO ネットよしかわ」との協働事業として『地域アイデンティティ創造事業』を平成20年9月からスタートさせました。この事業は、『コミュニティ活性化人材育成事業』、『吉川アイデンティティ創造事業』、『吉川NPOポータルサイト構築事業』の3つのサブコア事業から成りたっています。この事業に対して辻田代表は「NPO ネットよしかわ」の運営委員として参加すると共にコミュニティ・アクションカレッジの講座の講師としても登壇いたします。今後4年間、中間支援組織「NPO ネットよしかわ」と吉川市の協働事業として実施して行く事となりました。